

令和3年度多文化共生推進事業について

1 「意識の壁」の解消事業（当初予算 1, 484千円）

- (1) 多文化共生シンポジウム開催事業
多文化共生に関する理念の周知・啓発のため、市町村と共催により県内一箇所で開催
- (2) 啓発ツール作成事業
県民等向け多文化共生啓発グッズ（民生委員向けパンフレット・ポケットティッシュ）の作成・配布
- (3) 多文化共生社会推進審議会運営事業
多文化共生社会推進条例に基づき設置する審議会の運営
- (4) 多文化共生市町村研修会事業
多文化共生におけるコミュニケーション支援事業の一部として実施
- (5) 技能実習生等との共生の地域づくり推進事業 <再掲>

2 「言葉の壁」の解消事業（当初予算 4, 732千円）

- (1) 多文化共生におけるコミュニケーション支援事業【新規】
令和2年度「日本語学習に係る調査研究事業」の成果をもとに、課題解決に向けた外国人のニーズに即した日本語学習支援及び効果検証、やさしい日本語に係る研修会を実施
- (2) 災害時通訳ボランティア整備事業
災害時の通訳ボランティアの募集・登録、養成、派遣に関する事業
- (3) みやぎ外国人相談センター設置事業 <再掲>
- (4) 新型コロナウイルス感染症に関する受診・相談センター（コールセンター）の多言語対応【コロナ対応】<再掲>

3 「生活の壁」の解消事業（当初予算 24, 805千円）

- (1) みやぎ外国人相談センター設置事業
外国県民等やその家族の日常生活の悩み解消を図るため、多言語による相談窓口の設置・運営
- (2) 新型コロナウイルス感染症に関する受診・相談センター（コールセンター）の多言語対応【コロナ対応】
県・仙台市が設置している新型コロナウイルス感染症に関する受信・相談センター（コールセンター）に外国人県民から相談があった場合の多言語相談体制の整備
- (3) 技能実習生等との共生の地域づくり推進事業
市町村等が実施する技能実習生と地域住民との交流会等への講師派遣等
- (4) 外国人労働者等の受入体制のあり方に係る有識者会議の運営事業
外国人労働者等の更なる増加や多様化が見込まれる状況を踏まえ、地域での受入及び共生のあり方等について検討する有識者会議の設置・運営
- (5) 外国人材マッチング支援事業【新規】
県内企業における外国人の受入環境の整備の整備を総合的に支援し、労働力不足の解消やグローバル化の推進に向けてより一層の外国人材の活用を推進するため、企業向けの相談窓口の設置や外国人材の活用に関する企業向けセミナー、合同企業説明会等を実施